

社會教育課

(14)

企画中又は完成せる主要問題

公民館設置研究並に運営に関する共励会の開催
(前報告のものに) 続いている。

開催せる新技術

社會教育委員會の事業

三月二日定例会開催

主な議題

1. 昭和25年度予算説明報告
2. 昭和25年度社會教育課の有核的運営について。
3. 当面して実施する諸問題の討議
(イ) 婦人問題周回実施
(ロ) 其の他雜件。

民主主義に関する成人教育

(5)

課程の内容

法律政治	75
経済労働	84
公衆衛生	60
厚生	53
民間教育	183
時事	40

指導者の訓練

社会学級研究発表会共励会
大会場で開催

討議法、指導過程 (カリキュラム) フォロウアップの立て方。

調査せよ市町村内の社会学級教	234
部落(4村)社会学級教	261
出席者男(8975)	女(11390)

指導方法

講義、映画、幻灯、討議、研究発表

効果判定

効果極めて甚大、民主主義の技術、特に
討議法 Panel discussion の成長見。

課程に対する地域社会の評判

極めて好評 特異的努力加要望せず多し
民主主義の技術、原理、凡潮をよき事に見えり。

(6)

他に主要な社会教育の問題

(特に着しい討論会、フォーラム式討議、円卓討論会、
視覚教育、時事問題に関する市町村民大会等)

常岡一郎氏講演会開催

演題

(より明き人間性の創造)

二五放発第四九号

昭和二十五年二月二十五日

高知縣教育委員会教育長

四國民事部教育課長殿

二月分行事報告について

高知縣教育委員会二月分行事並に三月分行事予定表

別紙の通り報告いたします。

記

英文

二通

邦文

一通

Rec'd 27 Feb 50

昭和25年2月分行事報告書

高知縣教育委員會

教育委員会

(1)

會合数 2回

定例会 昭和25年2月 / 日

臨時會 昭和25年2月 / 日

討議された重要問題

- 定例委員会
臨時
1. 2月縣会に提出すべき追加予算について
 2. 昭和25年度予算について

- 定例委員会
1. 定時制高専學校入学者選抜について
 2. 高専學校別科並に新コース設置について

決議の主要なもの

- 臨時委員会
1. については原案を承認する
 2. については委員会の修正案で折衝する

定例委員会 1, 2. については原案を承認する

1. 主催又は出席せる會合 會合名 委員懇談會
場所 教務室 日時 昭和25年 / 月 ²⁴/₂₆ 日
計画 昭和25年度予算について

所見

2. 縣議会文教委員との協議會
場所 社会党控室
日時 昭和25年 / 月 / 6日 / 夕
協議事項 昭和25年度予算について

事務局

(2)

現在の機構と職員数
(各職種と権限)

課名	課長名	課員数
庶務課	安岡登志	28名
庶務課	楠瀬洋吉	30名
調査課	細木真一郎	9名
指導課	安岡健次郎	15名
社会教育課	西村正男	27名

機構又は職員の変更

なし

その他の報告

なし

教育長

(3)

緊急な教育目標 (経過を附すること)

明年度予算の獲得

主要な活動

縣当局との折衝

主催又は出席せる会合 会合名 縣下高等学校長会

日時 昭和25年2月2日 場所 追手前高校

出席者 縣下各高等学校長

計画 明年度入学志願者について
その他 新年度に對する計画

その他 昭和25年2月8日 多の郷中学校落成式に参列

所見 明年度予算については 三つの案に於て縣当局と
妥結が出来ず 委員会独自の案を議会に
提出するようになるかも知れない。

教務課

(4)

学校財政

小、中学校の定員定額に関する文部省の基準が高知
縣の特殊事情に合致しないために、3600万円の赤字を生じ
苦慮に陥る。文部省に対し交渉中であるが、文部省がこの
赤字の $\frac{1}{2}$ を補助してくれない場合、縣民の負担が過重
となり、教育の低下を来すこととなる。

提案又は議決を以て追加予算

なし

指導課

(5) A.

指導主事の数 11名 (うち嘱託一名)

組織又は配置の方法

前月に全じ

主要な活動 (学校視察、教員会議、特別な教科研究集団、実験学級等)

- 1. 学校訪問 (約40校)
- 2. 研究指定校の研究発表会 (15校開催)

その例について

○ 2月10日 高知市三里中学校

内容 生徒自治活動の研究指導

実地展示 生徒協議会
参会者 全職員 生徒

- 議題
- 1. 運動具の充実に付いて
 - 2. 投書箱の内容
 - 英語指導法について

- 指導
- 1. 生徒会の性格とその取扱うべき限界について
 - 2. 生徒会の活動化、事業化について
 - 3. 発言力の指導について

○ 2月6日 幡多郡山本中学校

特別^{活動}教科研究発表会

- 内容
- 1. 一般教科指導
 - 2. クラブ活動
 - 3. 生徒理事会
 - 4. 職員生徒研究発表
 - 5. 研究討議

指導課

(5) B.

参加者、 学校職員 P.T.A 会員 自校他校生徒約 100名

形式 すべて生徒の活動を中心とし、特に研究討議においては、当該校、他校生徒相互の討論が中心となつた。

- 例
1. 自分の学校では体育方面は盛んだが自治的活動については関心が薄い、どうしたらよいか
 2. 貴方の学校の生徒組織は満足してゐるか
 3. 部活の校外指導を如何にしてゐるか
 4. クラブ活動と教科学習とをどのように関連させてゐるか
 5. 生徒は生徒会をどのように接触してゐるか

指導 討論内容について具体的に説明

教育上の基準又は実習の改善に貢献した主要事項

なし

出席した教育実習の主要なものの

なし

主催した会合名

なし

(6)

學校再編成

學校統合に関するその後の進展状況(各種の學校)
(何等進展のない場合又はあまり進展のなかつた場合この
件に関する諸問題)

高岡高校宇佐分校に夜間普通科課程が併設せら
れ勤労青年のためになる効果とあげてみる。

地方分権についての進展並に諸問題
なし

開催された会合

会合名

なし

場所

日時

昭和 年 月 日

出席者

計画

所見

(7)

教育の再教育

専門的課題についての教員会合

なし

実験学校の利用

なし

教員職能団体の事業

なし

開催された会合

なし

その他の再教育に関する活動

関係機関の協力

生徒會

(8)A

生徒協議會の主要な活動

日時 昭和25年2月11日

催し會 高知縣小中學校科學教育研究発表會

場所 追手前高等學校

発表題目

(A) 小學校

- 炭やき
- 時の研究
- 加茂小學校附近の地下水について
- クリスマスツリーのイルミネーション
- 氣象の研究

(B) 中學校

- 西豊永村の氣候の特色
- 私の作った天球儀
- 蝶の分布及び食草について
- いもち病について
- 土壤調査
- 菜豆の結晶

~~その他~~

発表後 参會者、発表者、審査員合同にて討論會あり。
各生徒の発表に対して審査員より、獨創性、研究過程、結果、
発表態度、内容についての講評を以、
尚発表者に対しては夫々表彰狀を渡した。

生徒會

(8) B.

発表会の審査員

- 丸の内高等学校 敬諭
- 須崎中学校 校長
- 放送局 技術課長
- 高知大学 教授
- 高知測候所 所長
- 高知市立行川小学校 校長
- 指導主事 2名

参会者 小、中学校 生徒約 1000名
 教職員 約 50名

生徒協議会の主要な計画
なし

クラブの主要な活動
なし

クラブの主要な計画

私立学校

(9)

知事又は議員による学校監督並に指導

私立各種学校の運営について指導し、~~私立学校~~法案についての趣旨徹底をはかった。

主要な問題

なし

朝鮮人学校

なし

教員研究機関

(10)

教員研究機関の主要な課程(特に新教育のために教育に紹介された新課程)

なし

教育の改善のための教員又は生徒の貢献

なし

教員研究機関の主要問題

なし

大学専門学校

(11)

主要な問題

なし

主要な活動又は貢献

現職教育の運営について大学側と事務局、受講者代表との三者協議会を開催討議した。

定時制

(12)

校数、教員生徒の変更

なし

教授された主要な課程

農、工、商、家庭、水産、普通科

主要な問題

特記するものなし

定時制学校中主要な活動もなせるもの

高岡高校宇佐分校に夜間普通科課程併設せられ
勤労青年22名を入学せしめ、地え民、学校側の真
な努力によりよく教育の効果があげられた。

特別な問題

(13)

上記報告以外の学校教育に関する特別な問題についての要点並に所見、学校管理、生徒指導、職業教育、視覚教育、教科課程の研究、教育調査等を含むこと。

なし

社會教育

(14)

企画中又は完成せし主要問題

25年度予算編成

用弁せる新技術

社會教育委員会の事業

1. 社會教育課の機構編成の研究
2. 社會教育委員会の性格についての討議研究
3. 25年度予算獲得の運動

民主主義に関する成人教育

153

課程の内容

法律政治(80)	民衆教育 (150)
経済労働(75)	時事 (30)
公衆衛生(80)	
厚生 (50)	

指導者の訓練

社会学級研究発表会 共励会、三会場

調査せし市町村内の社会学級数 215

斎藤(市内)社会学級数 250

出席者 男(8653) 女(10240)

指導方法

討議(パネル、シンポジウム)

映画(CIG)研究発表 講演 紙芝居

効果判定

効果甚大

課程に対する地域社会の評判

好評亦好評。持続的努力を要望せらる。
民主主義の惨害を喜ば且つ要望せらる。

特種な研究集団の如き課程(おれは「き」)

社会学級共励大会 三会場

他に主要な社会教育の問題

(16)

(特に著しい討論会、フォーラム式討議、円卓討議会、
視覚教育、時事問題に関する市町村民大会等)

時事問題講演会

講師 常岡一郎氏

演題 より明るき人生の創造

3月分行事予定表

日	行事	場所	備考
1	尾川小中学校 R.T.A. 研究発表会 十卜工 映字技術講習会 教員異動方針案作製	青年師範学校	
2	具岡村中学校 R.T.A. 研究発表会 追手前小学校 R.T.A. 研究発表会 月難中学校(自由研究)発表会		
3	和田小学校(体育)発表会 下田小中学校(社会学級)発表会 婦人団体公民館研究共励会 社会教育委員会	仁井田南川学校 会議室	
4	宿毛中学校(体育)発表会 横山村周内 R.T.A. 研究発表会 婦人団体公民館研究共励会	大正町田所小学校	
6	宿毛小学校 R.T.A. 研究発表会 教員異動に関する主事会		6日、7日
7	平田小中学校社会学級研究発表会 興津中学校 R.T.A. 研究発表会 教育委員会定例会	教員室	
8	下田小学校、田野小学校社会学級研究発表会 四万川中学校 R.T.A. 研究発表会		
9	具岡中学校視覚教育研究発表会		
10	口宝室要美術展覧会 婦人団体公民館研究共励会	懐徳館 上川小学校	
13	岡藪小学校社会学級発表会		
14	森小学校社会学級発表会		
15	巡回読字会並に展示会		文部省主催
16	婦人団体公民館研究共励会	大塚小学校	
17	婦人団体公民館研究共励会 教員異動に関する主事会	下平山小学校	
18	教員異動に関する教組上の報告		
20	婦人団体公民館研究共励会 教員異動に関する最後案決定	室戸甲津若小学校	
22	県下公立高等学校入学者に関する報告 書提出締切		

3月分行事予定表 2

日	行 事	場 所	備 考
23	公立高校春季休暇開始		
25	縣下公立高校合格者発表 教員異動関係人事委員会		
28	教員異動発表 小中学校春季休暇開始		

- 備考
- 3月1日—3月10日 縣下公立高校卒業式
 - 3月24日—3月27日 小、中学校卒業式、修了式
 - 3月上旬
 1. 四国四縣共済組合經理関係事務協議会
 2. 全上 運営協議会
 3. 工=セ>関係指導者講習会
 - 3月中旬 学校給食会設立地区協議会
 - 3月下旬
 1. 四国四縣学校給食事務協議会
 2. 工=セ>関係指導者講習会傳達講習会

Rec'd 20 Jan 1950

二五教第四九号

昭和二十五年一月二十七日

高知縣教育委員會教育長

四國民事部教育課長殿

委員會會議錄並に一月行事報告について

教育委員會日會議錄並に一月分行事を別紙の通り

報告いたします

記

英文二通

邦文一通

高知縣教育委員會事務課

昭和25年1月 (自12月21日
至1月20日)

行事報告書

高知縣教育委員會

教育委員会

(1)

會合数 2回 -

定例会 昭和25年1月10日

臨時會 昭和24年12月22日

討議された重要問題

- 臨時會
 1. 大ニ建築整備国庫補助並に起債の配分について
 2. 十二月末人事異動について
 3. 昭和25年度予算案について
- 定例会
 1. 高等学校通学区域の変更について
 2. 二十五年度高等学校入学者選抜について
 3. 新免許法に関する委員会規則について
 4. 高知縣社会教育委員会議運管規定について

決議の主要

- 臨時會
 1. 大ニ建築整備国庫補助並に起債の配分については原案承認
 2. 十二月末人事異動については原案承認
 3. 昭和二十五年予算案については原案承認教育長査定案を一部修正承認
- 定例会
 1. 高等学校通学区域の変更については原案承認
 2. 二十五年度高等学校入学者選抜については原案承認
 3. 新免許法に関する委員会規則については原案承認
 4. 高知縣社会教育委員会議

主催又は出席せる會合 會合名 教育委員懇談會

場所 教育長室 日時 昭和24年12月13日

計画 昭和二十五年予算案について

所見

事務局

(2)

現在の機構と職員数
(各職種と権限)

課名	課長名	課員数
庶務課	安岡 登志	28 名
庶務課	楠瀬 洋吉	30 名
調査課	細木 真一郎	9 名
指導課	安岡 健次郎	15 名
社会教育課	西村 正男	27 名

機構又は職員の変更

退職 三名

新採用 三名

その他の報告

教育長

(3)

緊急な教育目標(経過を附するごと)

1. 明年度予算案の作成

12月21日、22日の委員会に於て総額847,546,000円と一應決定した。

2. 大、三、建築補助金並に起債の割当

12月21日の教育委員会に於て割當を決定し直ちに文部省に手続をほした。

3. 年末手當の支給

教員並に事務員職員に対する年末手當の支給についてはその金額に関し、縣知事、縣議会と年度が折衝の結果、12月24日平均一人あたり、~~3,200~~3,700円と決定支給する事となつた。

主要な活動

1. 12月縣議会(23日-24日)出席

2. 1月11日史蹟名勝地としての指定候補地赤鬼山^{あかおに}の現地視察、高知大学教育学部視察

3. 1月16日/17日縣議会文教委員との懇談会(縣会控室)

4. 1月19日山田高等学校講堂落成式出席(山田町)

1月20日土佐長岡教育館落成式出席(後免町)

1月18日-20日参議院議員文部委員 鈴木憲一、河崎ナツ西氏教育施設文化財視察のため来縣

所見

大、三、建築補助金の高知縣への割当が少く、且つ町村への割当の基準が合理的でないので、中学校校舎の建築に困つて居る町村を荷から実情を訴えて陳情に来る者が多い。高知縣の特殊事情を中央に訴えてその増額に努めねばならぬと考える。

教務課

(4)

學校財政

高等学校再編成を実施したが、縣財の貧弱なため、
 施設備品等について、学校の均等化が充分果されず、

提案又は議決された追加予算

12月縣会追加

定時制高等学校費	25,046,000
盲及聾学校費	4,368,000
恩給費	47,248,000
教育諸費	28,725,000
丸の内学校被災復旧費	4,800,000
高岡学校建築費	2,850,000

學校再編成

(6)

學校統合に関するその後の進展状況(各種の學校)
(何れも進展のない場合又はあまり進展のなかつた場合この
件に関する諸問題)

高岡郡別府中學校吾川郡宮野川中學校が組合を
仁淀中學校として統合した。

地方分権についての進展並に諸問題

高等學校学区変更について陳情があつたが一月十日教育委員会
に於て下記の通り変更が決定した。

香美郡那市町 城山、山田高校重複区

香美郡赤川村 隣接学区の申請及び委託されてゐる生徒につ
ては城山安芸高校重複区に準じて取扱う。

高岡郡天坪村 山田、高知の重複学区

高岡郡上か沢町 須崎、窪川の重複学区

高岡郡浦内村 須崎、高岡高校の重複学区

私立学校

(9)

知事又は議員による学校監督並に指導

特記すべきものなし

主要な問題

私立学校に対する補助金の増額が要望せられてゐる。

朝鮮人学校

該当なし

大學専門學校

(11)

主要な内題

国立高知大学により、新制大学入学志願者のため、
進学適性検査実施。

主要な活動又は貢献

現職教育の運営について、県教育委員会と連絡協議会
を主催(=回)

定 時 制

(2)

校数、教員、生徒の変更

なし。

教授された主要な課程

普通科、家庭科、農業科、商業科、工業科、水産科

主要な問題

定時制主事会開催、生徒数の獲得。

定時制教育の啓蒙宣傳についての対策を協議した。

定時制学校中主要な活動をなせるもの

特記するものなし。

社會教育課

企画申又は完成せる主要内題

婦人団体、公民館結成、設置研究奨励会、縣下
十九箇所、三月中旬までに互つて行う。

公民館に関するパンフレットの刊行。

民主主義に関する成人教育

課程の内容

- 伸びゆく婦人(婦人の地位向上)
- アメリカの牧畜、農業共進会(産業)
- 衛生(保健所と体育館) 運命の若芽
- 町と学校(教育) 政府は公僕(政治)
- アメリカの女子大学(教育)

指導者の訓練

- 成人教育講座において成人講座運営法
- 会議のしかたの指導

調査せる市町村内の社会学級数 130
 部落(町内)社会学級数 150

出席者男(9378) 女(5154)

効果判定

反響甚大 有効、効果大

調査せる地域社会の評判

CORRECTION

THIS DOCUMENT
HAS BEEN REPHOTOGRAPHED
TO ASSURE LEGIBILITY

民主主義に関する成人教育

課程の内容

伸びゆく婦人(婦人の地位向上)
 アメリカの牧畜、農業共進会(産業)
 衛生(保健所と体育館) 運命の若芽
 町と学校(教育) 政府は公僕(政治)
 アメリカの女子大学(教育)

指導者の訓練

成人教育講座において成人講座運営法
 会議のしかたの指導

調査せる市町村内の社会学級数 130

部落(町内)社会学級数 150

出席者男(9378) 女(5154)

効果判定

反響甚大、有効、効果大

課程に対する地域社会の評判

農村においては労働格差はむつかしい。

指導課

(5)

指導主事の数 11名 (4.月の指導員一名増加)
組織又は配置の方法

前月と同じ (1月14日市内指導員一名増加)
担当の

主要な活動 (学校視察、教員会議、特別な教科研究集団、
実験学級等)

(I) 県下中学校3年生生活態度と学力検査(アベグマ・テスト)を
実施するに決意。(実施期日は一月七日、八月十日、九月十日)

- 一. 実施期日. 二月七日、二月八日の二日間
- 二. 実施科目. 社会、理科、理科、数学、職業教育、英語
- 三. 実施目的. 生徒の生活態度検査による指導上及び、教育行政上の
重要資料の作成
- 四. 実施方法. 十一月十一日、内閣作成委員会(40名)の次回開議

~~教育上の基準又は実習の改善に貢献した主要事項~~ (の形跡あり)

委員は 中学校、高等学校、指導員

自一月十日至一月十五日、(他府、各科目について) 3名乃至7名

~~視察した教育実習の主要な事項~~

自一月十七日至一月二十日、(各科目について) 三日乃至六日
内閣作成委員会(12名)の開催。

~~主催した会合名~~

~~日時~~

~~出席者~~

~~計画~~

~~所見~~

場所

① 内閣の印刷、と存造発送
② 実施の点検的方針の決定
と通知

(II) 指導員の学校視察

① 学校数 十九校

② 各指導員

③ 加付290... 学校図書館 職業能力向上 教育指導

指導課 上(四)

(5)

指導主事の数
組織又は配置の方法

主要な活動(学校視察、教員会議、特別な教科研究集団、)

(四) 複次中学校・拓建^{実験研究発表会}

○日時...昭和25年1月20日午前10時-午後4時

○参加者...教員150名、他校生徒より見学生徒100名、市委員
務所3名、指導主事市川上四

○発表会日程 (1) プレゼンテーション (2) お-u-ル-u (3) クラウド活動

(4) 生徒会代表委員会 (5) リクレーション (6) 発表及び批評会

○研究会の目的 (1) 複次校の特別教育活動の計画並

にその実施活動は優れている。(2) 当日の会合に於ける教育、
見学生徒の研究態度は熱心であった。(3) P.P.A. の積極的
TDP による。(4) 各校教員の参加は有意義であった。
~~視察した教育実習の主要なもの~~

○同席して肉題となつた事項からいへば以下の指導

(1) 生徒自治の限界について... 生徒の自覚性と共に自治活動

~~日時~~ ~~出席者~~ ~~計画~~ ~~所見~~
は大いに奨励すべきであるが、学校管理者としての
校長の権限を侵奪すべきものではない。即ち校長より
委任せられた限りの範囲に於ける活動すべきである。

(2) お-u-ル-u の形成について... 性別の能力別による
仕組の仕組み... 生徒の社会性を伸ばすこと
に注意を要する。

12 領域の強化...

生徒會

(8)

生徒協議会の主要な活動

A. 幡豆郡山草中学生徒協議会

学校予算僅少の後生徒協議の結果、幕作製甚その他
葦器製作により資金を造成、箏球台を自分達の手
で製作して有る。

B. 市内進修学校-新同班を結成、各学校と連絡の上、文化活動の進身

~~生徒協議会の主要な計画~~

C. 幡豆郡平田中学 - 生徒會と活動的にお互に
文化を昂め、勤勞精神を高揚するに在りし事業をなすに
1. 運動會甚その他の催物のあつた時、種々な製作品の販売、

- 2. 櫛の実拾い。
- 3. 農家の手伝い。
- 4. 演藝會。
- 5. アイスカー販売

D. 幡豆郡山草中学生徒協議会 - 部活動として子供と中心に部活動の融合に
努力する。教員・母の會を毎週一回持つこと。

A. 高岡高等学校 滝川分校 - 稲熱病、三化螟虫の發生の研究、
気象観測の研究及實際。

B. 高毛分校 - 電泳(ラヂオ、電泳)研究と製作。

C. 追手赤分校 - 電氣を応用したホッカリンの製造。

D. 香美郡在所中学 校 - クラブ活動により得た結果を、
総合劇化しての發表會 - 家庭と連絡して、
農村行事の重要なる事とする。

~~クラブの主要な計画~~

昭和二十五年二月行事予定表

行事

備考

日	社會教育委員會	
一	縣下高等學校校長會議	
二	婦人団体民館結成設置地区別研究共勵會	野市町
三	第二回縣下高等學校冬季体育大會	三日、五日
	佐喜浜社會學級研究発表會	
	四國四縣通信教育協議會	高松市
五	青年 ^{大學} 勸業移動講座開設	安芸會場
	高知新聞驛傳競走	
六	第二回高知縣青少年指導者連絡協議會	
七	全國通信教育協議會	東京都 七日、八日
	青年大學移動講座開設	中村會場

高知縣教育委員會事務局

縣下中學校三年生全員に對し學力検査實施

小學校教科課程研究協議會

教育委員會第十六回定期會

七日(数学、口語、職業)
 八日(理科、社会、英語)
 廣島市 七日、八日

六	高知新聞驛傳競走	
六	第二回高知縣青少年指導者連絡協議会	
七	全国通信教育協議会 青年大學移動講座開設	東京都 七日、八日 中村会場
高知縣教育委員會事務局		
	縣下中學校三年生全員に対し学力検査実施 小學校教科課程研究協議会 教育委員会第十六回定期會	七日(数学、口語、職業) 八日(理科、社会、英語) 廣島市 七日、八日
八	青年大學移動講座開設	山田会場
一〇	青年大學移動講座開設	佐川会場
一五	教員人事異動に関する打合會	
一八	高知市三里小學校社会學級研究発表會	
一九	第三回縣下中學校冬季体育大會	
二三	馬の上社会學級研究発表會	
二五	青少年指導者講習會受講者研究会	
二六	高知縣音楽コンクール	
二七	高知市第六小學校社会學級研究発表會 二三フ給食実施における給食関係者指導講習會	文部省

二月行事予定 指導課

(I) 二月七日、八日 松下中学校三年生徒全員に
対し、学力検査実施

(II) { 七日 教子、口語、職業
八日 理科、社会、英語
自一月二十一日至二月十日

調査研究対象校の発表

{ 小学校 五校
中学校 四校

III. ~~●~~
二月七日、八日

広島市における文部省主催の小学校指導
課程研究協議会へ指導員、小学校教員
五名参加

IV. 大阪市における文部省主催の職業教育指導員養成
協議会へ、指導員、中学校教員10名参加。

二四教第一九八九号

昭和二十四年十二月二十八日

高知縣教育委員會教育委員長

四國民事部教育課長殿

十二月行事報告について

十二月分行事を別紙の通り報告いたします。

記

英文 二通

邦文 一通

高知縣教育委員會

教育委員会

(1)

會合数 2回

定例会 / 昭和24年12月6日

臨時會 / 昭和24年11月28日

討議された重要問題

- 臨時會
 1. 教員の昇給昇格について
 2. 12月末人事異動について
 3. 12月縣令に提出すべき追加予算について

- 定例会
 1. 就学督促について
 2. 小、中学校本校、各分校室認可について

決議の主要なもの

- 1. 教員の昇給昇格については知事の了解を得て発令する。
- 2. 12月末人事異動については退職者の補充は行はず産休 休養の後には障なく補充し、文部補正委員におおまか計上つたことを留意して行う。
- 1. 就学督促については教長に一任する。罰則適用の場合は委員会に提案する。
- 2. 小、中学校の本校分校合室認可については羽根村小学校中峯分校、並に大正町北の川中分校を認可す。他は認可しない。

主催又は出席せる會合 會合名 教育委員懇談會

場所 教長室 日時 昭和24年12月13日

計画 昭和24年度事業方針について研究懇談

所見

事務局

(2)

現在の機構と職員表
ノノ月報告に全じ

機構又は職員の変更なし

教育長

(3)

緊急な教育目標 (経過を附すること)

- 明年度予算案の編成
教育委員会の方針に則り、12月上旬より明年度予算案の編成に着手、中旬約一週間に亘り教育長これを査定調整し、20日現在計数整理を行いつつ、下旬には委員会に提出、決定の予定。
- 十二月末教員異動案の作成
下旬には委員会に提出、決定の予定。
- 大ニ建築費国庫補助金^(及)起債の割当各町村への割当案作成
15日文部省より本県への割当額決定の通知を受け、直ちに各町村に連絡、町村への割当事務は多小とも極めつつあり、23日頃決定、直ちに文部省へ提出の予定。

主要なる活動

- 12月12日東京に於ける全国教育長協議会に出席、13日帰庁、明年度予算案の査定調整に不眠不休の活動をなす。
- 18日 高知市江ノ口小学校落成式に参列。

(302)

20日 委員会主催
朝日新聞社後援 高知縣下小學校第六等年
健康優良學級表彰式

教育長室にて 出席者 教育長、各課長、
朝日新聞社代表

- 表彰学校
- 一位 安芸郡馬路小學校
 - 二位 香美郡美良布小學校
 - 三位 幡豆郡富毛小學校
 - 四位 ~~上葦生村~~
香美郡上葦生村安丸小學校

教務課

(4)

學校財政

新制中學建築に対する国庫補助1.5億円の
高知縣に對する割當が充分でなかつた爲に縣下
町村中補助金の対象とならなかつた町村はこの
問題を重視している。

高知縣幡多郡、山~~島~~茶村、中筋村、中村町、奥内村
等からこの件につき^茶陳情があつた。

提案又は議決された追加予算

なし

學校再編成

學校統合に関するその後の進展状況(各種の學校)

高知縣幡多郡山奈村、中筋村から現在両村にある
新制中學を組合立中學校として統合することに関し陳
情があつた。

地方分権についての進展並に諸問題

特記すべきものなし

大學専門学校

(//)

主要な問題

なし

主要な活動又は貢献

国立高知大学、高知女子大学等
県下高等学校教員再教育に対し講師を派遣せられ
多大の貢献をなした。

(12)

定 時 制

校数、教員、生徒の変更
なし

教授された主要な課程
農業、商業、工業、水産、家庭、
普通科

主要な問題
特記すべきものなし

定時制学校中主要な活動をなせるため
特記すべきものなし

(14)

社會教育課

企畫中又は完成せる主要問題
二十四年度公民館に対する縣費補助金
申請書受付中

用弁せる新技術

社會教育委員会の事業

高知縣社會教育委員に關する高知縣條例案を縣議
會に提出中であるが十二月縣會において可決される見込み

(15)

民主主義に関する成人教育

課程の内容

税金はどのように使われているか、食糧問題
 新教育(民主国に於ける教育の目標)
 個人健康と衛生(栄養料理)
 経済法規の施行 裁判制度と刑事訴訟
 婦人の^地位向上
 生活の科学化、合理化、家庭の民主化

指導者の訓練

R.T.Aの研究発表会に於て社会学級運営の問題
 につき指導

調査せる市町村内の社会学級数20 講義回数67
 部落(町内)社会学級数38
 出席者男(612) 女(1002)

指導方法

講義、討議(パネル、シンポジウム)映画、紙(ぼり)
 幻灯

効果判定 影響、反響有効甚大
 課程に対する地域社会の評判
 好評

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

指導課

(5)

指導主事の数

前月に同じ

組織又は配置方法

前月に同じ

主要な活動(学校視察、教員会議、特別な教科研究集団、実験学級等)

(1) 学校図書館に対する指導(国文指導主事)

(1) 県下九校を訪問して、運営方法、及び設置基準等を説明

(2) 特に夜須小学校では、勧告に基づいて教員、父兄、町村吏員等からなる学校図書

館運営委員会を設置

(2) 学校衛生視学委員会の開催(近森囑託)

(1) 各保健所長、衛生部各課長 合計十人

(2) 県下全教員の結核間接感染を行って、蛔虫の駆除方法を学校教員

に教えること等を決定した。

高知縣教育委員会

(3) 教育委員会一周年記念懸賞論文の当選者決定

教育について思う

芝田不二男

本縣教育振興集序論

寺尾茂

(2) 学校衛生視察委員会の開催 (近森囑託)

(1) 各保健所長、衛生部各課長 合計十人

(2) 県下全教員の結核同様の影を行ひ、蛔虫の駆除方法を学校教員に教えること。等を決意した。



高知縣教育委員会

(3) 教育委員会一周年記念懸賞論文の当選者決定

教育について思う 芝田不二男

本縣教育振興策序論 寺尾 茂

教育委員会の性格 井上源兵衛

どうすれば教育の新しい建設ができるか 清水香 芳

全 上 中岡和夫

私の家庭教育 久保三好

教育について思う(特に山村教育について) 渡辺聖一

教育にかゝる思う 城戸高史

私はどのように新教育を実践しているか。 藤崎義之

教育委員会の性格にかゝる 高橋和彦

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

(4) 山田中学校 研究発表会 (12月15日) 上田指導主事 参加人員 80名

カリキュラムの研究

- (1) 教員のワーラ、シヨツプ^oによって山田中学校 カリキュラムを作製した。
- (2) カリキュラム構成の根本理念として、従来の教科カリキュラムの弊を脱し、これに経験カリキュラムを加味することとした。
- (3) 中学校教育の目標にかんがみ、特別教育活動、職業指導に最も重要を付した。
- (4) 当日は約80名の教員の参加を得て終始熱心な研究をした。特に高等学校教員の出席の多かつたことが注目をひいた。
- (5) 当日の批評会に於て全校カリキュラムは堅実にして、郷土に即したものであるという賞讃を得た。
- (6) 参加教員は各校独自のカリキュラムを作製することの必要を痛感した。

(5) その他

(A) (1) Curriculum の改造について

高知縣教育委員会

理論的な完明よりは、實際家として、その実践展開に十分な反省と検討をし、教育實際家としての機能を十分に果たすこと。およびカリキュラムの改造は常に新進的かつ平明な過程をたどらば可なり。

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

るといふ賞讃を得た。

(6) 参加教員は各校各自カリキュラムを制作するとの意思を痛感した。

(5) その他

(A) (1) Curriculum の改造について

高知縣教育委員会

(1) 理論的な完明よりは、実際家として、その実践展開に十分な反省と検討をし、教育実際家としての機能を十分に果たすこと。およびカリキュラムの改造は常に漸進的かつ平明な過程をもつべきこと。

(2) 初心者ならぬに自信のないと見受けられる人に対して、

学習指導にあたっては、何よりもまず生徒児童を科学的に十分把握し、その把握にもとづいて最良の指導者たるの自信をもつべきこと。

(3) 機能に於いて

機能みづから学習指導や評価その他の実際面に十分な見識をもつて常に職業のべき相談相手となってほしいこと。

(4) group 学習について

つねに動的な group 編成に注意し、固定化しないこと。

(5) 研究会における批評者に対して、

問題の解決を授業者に求めるべきでなく、その授業から生じた問題を全

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

員で解決するための討議をなすようつとめ^{べき}。

(ロ) 11) 学校視察指導 四十三校、指導主事 十一人

カリキュラム、複式教育、生徒活動、体育 P.T. A 等について視察指導

高知県教育委員会

教員再教育

(7)

高等學校教員再教育講習會

(1) 縣下三会場

(2) 講師、大学関係五名

校長 一名

指導主事 三名

(3) 参加者、縣下高校教員全部

(4) 教授内容、教育心理、ガイダンス、免許法、國語、数学、音楽、
習字。

昭和二十五年一月 行事予定 高知縣教育委員會

日 主要行事 場所 備考

三 公民館平引一号資料調製 三日より十日

六 學校舞踊講習會日 昭和二十五年一月八日

三 高知市内小學校区制を設けることの可なり
懇談會

一五 昭和二十五年年度高等學校入試委員會

二〇 アテグメント・テストの向題作成 市議事堂

青少年書藝展覽會 高松四國民事部

四國四縣社會教育課婦人係主任會 高知民生館

二一 若日十年指導者講習會連絡協議會 高知大學教育學部

二二 縣下教員冬季體育大會日 夜經小學校

二五 夜經小學校研究発表會(生徒活動) 高知市

二六 中國、四國祖國教育係長會議 高知縣教育委員會

二九 四國四縣教職員對抗バスケットボール大會
兼四國四縣體育主任會議 山田高等學校

指導主事の學校訪問 (縣下四十校)
縣下各小學校校長會

二一 県下指導者講習会連絡協議会
 高知民生会
 高知大学教育学部

二二 県下教員冬季体育大会
 夜須小学校
 高知市

二五 夜須小学校研究発表会(生徒活動)
 高知縣教育委員会
 二六 中国、四国祖國教育者会長会議
 山田高等學校

二九 四国四縣教職員対抗バスケットボール大会
 指導主事の學校訪問 (縣下四十校)

縣下給食実施小中学校長各地区毎協議会
 児童齒科診療

共済組合長期給付協議会 (中旬から下旬)

二十六、二十七日

Roche
Moutale R

二四散弁第一九八号

昭和二十四年十一月二十八日

高知縣教育委員会教育長

四国民事部教育課長殿

十一月行事報告についで

十一月行事報告を別紙の通り報告いたします

記

英文

二通

邦文

一通

高知縣教育委員会

英文2部)提出
和文1部)

(29)

教育委員会

(1)

教育会合 / 回

定例会 昭和24年11月 日
臨時会 昭和 年 月 日

討議された重要問題

1. 高等学校の校名について
2. 教育委員会委員長副委員長改選について
3. 高知縣社会教育施行細則について

決議の主要なもの

1. 高等学校の校名については、
 高知縣立高知進手前高等学校 } 決定
 高知縣立高知丸の内高等学校 }
 高知縣立高知小津高等学校 }
2. 委員長、副委員長改選については、
 委員長 岩合 茂 } 決定 ✓
 副委員長 西川 隆重 }
3. 高知縣社会教育施行細則については原案承認

主催又は出席せる会合 会合名
場所 日時 昭和 年 月 日

計画 なし

所見

事務局

(2)

現在の機構と職員数
(各職種と権限)

課名	課長名	課員数
庶務課	安岡登志	28名
庶務課	楠瀬洋吉	30名
調査課	細木真一郎	9名
指導課	安岡健次郎	15名
社会教育課	西村正男	27名

機構又は職員の変更

なし

その他の報告

なし

教育長

(3)

緊急な教育目標 (経過を附すること)

1. 教育委員会併足一周年を迎へ、過去一ヶ月の委員会の業績を県民に知らせ、教育委員会に対する県民の理解と関心を深くせしめ、今後の協力を得るよう努める。

2. 12月に於ける人事異動に関する研究調査。

主要な活動

別紙通り。

主催又は出席せる会合	会合名
日時 昭和 年 月 日	場所
出席者	
計画	

所見

1. 1の教育目標は概ね達成することが出来た。

2. 2は現在尚研究調査中。

主要な活動

月日	事項
10.30	} 縣議会用催
11.2	
10.31	ラジオ放送 (教育委員会一周年に際して)
11.3	委員会一周年記念街頭録音
11.1	教育週間
11.7	
11.8	11月定例委員会用催
" 9	Mr. Idager 来縣、教育委員及中務等主事と懇談
" 10	安芸郡安芸町に於ける教育討論会に出席
" 11	高知市に於ける教育討論会に出席
" 17	吾川郡下八川村中学校落成式出席
" 18	新立土佐中学校三十周年記念式参列
" 19	幡多郡中村高等学校落成式参列
	高知縣教育委員会
" 20	幡多農業高等学校、宿毛高等学校、宿毛片島中学校、宿毛中学校 視察

教務課

(4)

学校財政

小、中、高等学校を通じて、財政の貧困により、後援会、父兄に経費の負担をかけることが多い状況にある

提案又は議決された追加予算

十月例会追加予算別表

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

		歲 入			教 務 課		
款 項	目	前日計の 累計額	追加予算額	計	各 目 明 細		
					節	金額	備考
5. 國庫支出金							
7. 國庫負担金	教育費 又) 國庫負担金	241,561,000	1,192,000	242,753,000	義務教育 費負担金	1,192,000	上 4,402,000 中 1,594,000
2. 國庫補助金			481,000	17,531,000	共済組合施 設費補助金	428,000	
	又) 教育費補助金	170,500,000	481,000	17,531,000	足時制高等学 校費補助金	94,000	
					家庭実習場 足校補助金	59,000	

高知縣教育委員会

		歲 出			各 目 明 細		
款 項	目	前日計の 累計額	追加予算額	計	節 全 類 備 考		
					節	金額	備考
5. 教育費							

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

高知縣教育委員会

歳 出

款 項	目	前年度 累計額	追加算額	計	各 目 明 細	
					節	金額
5. 教育費						
3. 小學校費		281,251,000	△ 804,000	281,447,000		
	2. 給与当	22,667,000	△ 804,000	22,871,000	5. 職員給与当	804,000
						超過勤務給与当 △ 1,821,000 18年地当 1021,000
4. 中學校費			2,069,000			
	2. 給与当	24,241,000	2,069,000	26,310,000	5. 職員給与当	2,069,000
						超過勤務給与当 2,069,000 18年地当 1,121,000 579,000
5. 高等学校費		88,859,000	810,000	89,669,000		
	2. 給与当	14,401,000	810,000	15,211,000	5. 職員給与当	750,000
					6. 雑 費当	60,000
	4. 需用費	8,914,000	118,000	9,032,000	24. 工事費	118,000
						超過勤務給与当 城山高等学校新校舎 18年地当 18年地当 18年地当
定時制 6. 高等学校費		24,242,000	2,225,000	26,467,000		
	2. 給与当	5,142,000	2,225,000	7,367,000	5. 職員給与当	2,225,000
						超過勤務給与当

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

6

款項	目	前月計額	追加予算額	計	各目明細		
					節	金額	
盲及聾學 8 校費		4,200,000	41,000	4,244,000			
	2 諸手当	570,000	41,000	611,000	5 職員手当	41,000	超過勤務手当
17. 教育諸費			10,547,000				
	2. 學校振興費	2,000,000	784,000	2,784,000	8. 振費	614,000	
	4. 教育諸費	2,118,000	2,715,000	4,833,000	11. 消耗品	50,000	
	6. 一週年紀念 手書費				14. 印刷製本費	50,000	
	新教育刊費				負擔金補		共済組合交付金 2,165,000円
					12. 助及交付金	2,715,000	備多教育會館建設 費補助 650,000円
					6. 雜手当	10,000	運送委員手当 文化費 10,000
					8. 振償費	47,000	教育功賜 27,000
					14. 印刷製本費	4,000	

1954年12月31日現在

指導課

(5)

指導主事の数 9 名 他職嘱託 1 名

組織又は配置の方法

研究部内担当	上田元亨	科学教育部内担当	大倉幸也
教科課程部内担当	石元安幸	保健部内担当	近森村圭
学習指導部内担当	上野武猪	学校運営部内担当	市川千秋
教科部内担当	国又英十郎	職業教育部内担当	下村英夫
教科指導部内担当	安島健次郎 (課長兼務)	生徒指導部内担当	吉次敏明

主要な活動 (学校視察、教員会議、特別な教科研究集団、実験学級等)

学校視察指導 27 回 (全年合計回数)

10月29日-11月4日 小学校教育研究会(徳島市) 指導員 4名 } 参加
 11月14日-11月19日 中等教育研究会(宇松) 指導員 4名 } 参加
 11月10日 指導員 5名 } 参加
 11月25日 指導員 30名 } 参加

11月10日 指導員 5名 } 参加
 11月25日 指導員 30名 } 参加
 11月26日 指導員 4名 } 参加

教育上の基準又は実習の改善に貢献した主要事項

教育研究 (教育研究雑誌、指導課編輯) 一冊 発行

視察した教育実習の主要なもの

理科部、保健部、学校図書館

主催した会合名 ① 課内研究会

日時 10月27日 場所 指導課室
 出席者 11月 8日
 計画 指導課員全部
 所見 ④ 学校図書館、精神進退の指導について 研究討議
 ⑤ 2 課統合

② 英語講習会

10月28日 進平南学校講堂
 出席者 150名 講師 総務部指導員、南平南学校
 英語学習指導要領の解説

学校再編成 (6)

Further progress in school consolidation (all levels)

学校統合に関するその後の進展状況(各種の学校)

(何等進展のない場合又はあまり進展のなかつた場合この件に関する諸問題)

高等学校

本年九月一日両編成実施後予定に比べ(進捗)男女共進歩の程度大

中学校

吾川郡名野川村高岡郡別府村両村の組合を中学校設置の目的別府村名野川村中学校組合認可せられた

地方分権^{in detail}についての進展並に諸問題

予定に比べ進捗

開催された会合名 校名変更...の協議会
場所 萩原町の高校日時 昭和24年10月31日
出席者 各校長、教員、生徒代表、PTA代表、教員計25名
計画 両編成より統合せしむる高知市の三高等学校の校名を
変更し、各校、電報を交し両校。

所見 興福を兼ねたことにより効果ありと見

生徒會

(8)

生徒協議会の主要な活動

特に報告すべきものなし

生徒協議会の主要な計画

同 上

クラブの主要な活動

同 上

クラブの主要な計画

同 上

私立学校

(9)

知事又は議員Gov. or representativeによる学校監督並に指導advice

特記あり

主要な問題

~~上級学校~~

特記あり

朝鮮人学校

該当あり

教員の研究機関

なし

なし

教外大百研修の派遣 死傷者5名

最高研究所研究員の快送 〃 17名

大學專門學校

(1/1)

主要な門題

特記事項あり

主要な活動又は貢献

特記事項あり

定 時 制

(12)

校数、教員、生徒の変更

教員一人増

教授された主要な課程

- 普通科 商業科
- 農業 家庭科
- 水産
- 工業

主要な問題

別科設置要望 → 憶多農業専攻校

定時制学校中主要な活動なせるもの

ナシ

特別な問題

(13)

上記報告以外の学校教育に関する特別な問題についての要点並に所見、学校管理、生徒指導、職業教育、視覚教育、教科課程の研究、教育調査等を含むこと。

高知県教育委員令月報 創刊号の発行

内容その他は添付見本通り

社會教育課

(4)

○ 企劃中又は完成せる主要問題

高知縣社會教育法施行細則完成

読書通同行事

高知縣美術展覧会 新美術家集団展覧会

勸学教育行事

○ 開発せる新技術

社會教育委員會の事業

社會教育委員の関する高知縣條例並に會議運営令編

規程案は完成してあるが縣議會審議未了につき事業運営

の進捗に於て至つておらん。

民主主義に関する成人教育

(15)

課程の内容

新憲法と家庭・経済の民主化 学校図書館公民館について
 社会保証制度による日本の民主化
 経済法規
 社会衛生 特に結核予防について
 青年の不良防止

指導者の訓練

指定社会学級を中心とする見学会、研究会を開催して、その階級への
 指導者技術の向上を計る

調査せる市町村内の社会学級数 31
 部落(町内)社会学級数 58

出席者 男(780)女(1208)

指導方法

講演 討議(パネル) 映画、幻燈、紙芝居
 レクリエーション

効果判定

生活に民主的傾向が向上
 討議法が次第に習得されつつある

課程に対する地域社会の評判

討議によること

映画、幻燈、紙芝居は評判一層よるしい。

特種な研究集団のための課程(あれば記入のこと)

他に主要な社会教育の問題 (6)

(特に著しい討論会、フォーラム式討議、円卓討論會、
視覚教育、時事問題に関する市町村民大会等)

教育対話会(講壇式)

以下三箇所

安芸郡安芸会場 11月10日

集会者 260

高知市高知会場 11月11日

集会者 70

幡豆郡中村々会場 11月14日

集会者 210

教育委員会 対話応談会(円卓法) 11月5日

高知縣教育委員會第十三回定期會々議錄 (第一日)

一日時 昭和二十四年十一月八日

二場所 教育長室

三出席委員 全員

四參會者 教育長、各課長、その他十二名

五書記 隅田信穂、矢野傳十郎

六會議 午前十時開會

署名委員指名 西川隆重、岩合茂

一前回の決議事項朗読 異議なく承認

二教育長執行事項報告

三教育長執行事項報告について委員の質問
質問者 田村幸彦

質問者 田村幸彦

四午前十時三十分第一議案 高等學校の校名について提案

高知縣教育委員會

午後一時から午後一時まで 晝食のため休憩

採決 校名を地名に統一に賛成者

(竹村源十郎、西川隆重、西内駒路、島中芳雄)

2. 教育長執行事項報告

3. 教育長執行事項報告について委員の質問

質問者 田村幸彦

4. 午前十一時三十分第一議案 高等学校の校名について提案

高知縣教育委員会

午後〇時から午後一時まで 晝食のため休憩

採決 校名を地名に統一に賛成者

(竹村源十郎、西川隆重、西内駒路、畠中芳雄)

・岩合茂

不賛成者 (田村幸彦、山原健二郎)

決定事項 高知縣立高知追手前高等學校

高知縣立高知丸の内高等學校

高知縣立高知小津高等學校

5. 午後二時 第二議案 委員長、副委員長改選について提案

採決 投票選舉賛成 全員

委員長選舉 投票數七票

岩合茂 三票 當選

西川隆重 二票

畠中芳雄

一票

竹村源十郎

一票

副委員長選挙

投票数 七票

西川隆重

四票 當選

田村幸彦

三票

6. 午后二時三十分 小休

小休中 国会に教員の定員定額について請願のため上京した
委員の報告

閉會

午后三時

高知縣教育委員会

第二日 會議錄

一日時 昭和二十四年十一月九日

二 場所 教育長室

三 出席委員 全員

閉会
午後三時

高知縣教育委員会

第二日 會議錄

一日時 昭和二十四年十一月九日

二、場所 教育長室

三、出席委員 全員

四、參會者 教育長、社會教育課長、その他十名

五、會議 午後一時開會

一、第三議案 高知縣社會教育施行細則に於て提案

異議なく一原案承認

閉会 午後一時三十分

Mr. Walter Wida
Mr. Matsumura
File

昭和25年9月行事報告書

高知縣教育委員会

REC'D C.E.

DATE 29 Sept 50

教育委員会

(1)

会合数 2回

定例会 昭和25年 9月 5日
臨時会 昭和25年 8月 29日

討議された重要問題並びに決議されたもの

臨時委員会

- 1. 昭和25年度後期県内県外各学生選考について原案通り決定
- 2. 八日木校長異動について原案通り決定
- 3. 教育指導者講習会への受講者派遣については原案通り決定

定例委員会

- 1. 高知県立図書館設置條例案並びに高知県立図書館協議会設置條例案については字句の修正は第4号に一任し原案通り決定
- 2. 初等中等研究集会参加者旅費については教育長に一任

主催又は出席せる会合 なし

会合名

場所

計画

所見

日時 昭和 年 月 日

事 務 局

(2)

現在の機構と職員数
(各職種と権限)

課 名	課 長 名	課 員 数
庶務課	安岡 登志	28名
教務課	楠瀬 洋吉	31名
調査課	細木 貞一郎	11名
指導課	安岡 健次郎	17名
社会教育課	西村 正男	26名

機構又は職員の変更

退職者 濱田 喜美子 (社教)
川谷 恭子 (〃)

その他の報告

教育長

(3) A、

緊急な教育目標

1. 認定講習の終了

開設以来色々問題があつた認定講習も免許法の改正により、既定計画を変更し第五期を打切ることにし8月25日をもって終了した。免角の問題はあつたが大體において成功裡に終ることができた。

2. 東口杯都道府県対抗陸上競技大会開催準備

高知県においてこの種の全国的な大会が開催されることは最初であり、この大会の事々の大部分を引受けた委員会事務局にとっては各方面の準備の完璧を期することは極めて困難な仕事である。大会は9月23日、24日の両日開催され全国から集る選手約1000名、現在大会開催を目前にして極めて多忙である。

3. 10月県会に提出すべき追加予算案の作成

地方税法は漸く7月の国会に決定を見たが平衡交付金の配分は未だきまらず、従つて県財政の見通しはつかない関係上年度始から未解決のまま残された問題、その他追加要求すべき各種の案件が10月県会を目標としてその解決を待っている。

以上のような事情により相当多額の追加予算要求が提出される見込で、これが見積書の作成に苦心している。

教育長

(3) B.

主要な活動

- 8月26日 衆議員文部委員長 長野長宏氏と共に国
宝朝倉神社、土佐神社の建築を視察
- 9月6日 高知市附近の国宝文化財視察
- 9月15日 四国四県教育長協議会に出席
愛媛、徳島両県の教育長は上客中で本席せず
会議は大体において低調であった。

所見 この期間における目標は大体に於て達成することができた。教員組合からの給与に関する要望或は/明
果会を目標としての学校長、P.T.A等の陳情は極
めて多い。
高等学級再編成後一年県下高等学校の教育
は概して満足すべき状態にあるが、最も遺憾な
莫は言設及び設備の莫において極めて貧弱な
ことである。貧弱である上に財政権のない委員会の
こととして、校長、P.T.A等の要望、陳情に於いて、施
設の整備内容の充実が早急にできないこと深く
残念に思う。

教務課

(4)



学校財政

昭和25年度当初予算の中、小学校費、中学校費は平衡交付金
額が決定しておられた為、その定員定額、施設単價は漸進
的に最大の予算計上に留まった。

その後追加予算要求のやむを得ない現状に迫られておる
も未だに平衡交付金額が未決定の理由によって追加予
算の大部分が保留となつてゐる。

提案又は議決された追加予算

指 導 課 (5)

指導主事の教 1 / 名

組織又は配置の方法

前報告に同じ

主要な活動(学校視察、教員会議、特別な教科研究集団、
実習学校等)

1. 免許法による教員講習会に講師として講義。
2. W.S. 常務校、昭和小学校の授業観察、研究協議、生徒特別教育活動状況観察

女美中、師市中学
図書館活動状況視察、夜須小
学習状況視察、中女、女美、佐川各女校
保健指導、教師小

教育上の基準又は実習の改善に貢献した主要事項

視察した教育実習の主要なもの

W.S. 回島地瓦 常務校、昭和小学校の視察

主催した会合カリキュラム 研究
会合名カリキュラム中央委員会設立準備会、
日時昭和26年9月 日 場所 県、教員組合
出席者各郡市文化部長、指導主事全員
計画約四十名の委員で中央に縣カリキュラム委員会を作り地方の
カリキュラム協議委員会に指導助言を興える。

所見

学校再編成

(6)

学校統合に関するその後の進展状況(各種の学校)
(何等進展のない場合又はあまり進展のなかつた場合この
件に関する諸問題)

該当なし

地方分権についての進展並に諸問題

該当なし

開催された会合名

場所

日時昭和 年 月 日

出席者

計画

所見

教員再教育 (7)
 専門的課題についての教員大会
 幼稚園及び小学校研究集会について

実験学校の利用

常香校 昭和 小学校

教員職能団体の事業

開催された会合 ~~四国四縣企業委員会~~
 会合名 四国四縣企業委員会
 場所 高知市 日時 昭和25年9月19日
 出席者 四縣企業委員
 討議 今後の計画打合せ

所見 第三回目であったが、今後更に一回行う必要あり、大変有意義であった。

その他の再教育に関する活動

地方事務局長、文化部長等と研究集会について
 打合せをする
 関係機関の協力

生徒会 (8)

生徒協議会の主要な活動

特記事項を記す

生徒協議会の主要な計画

77年度の主要な活動

77年度の主要な計画

私立学校

(9)

知事又は議員による学校監督並に指導

指導に及ぶものあり

主要な問題

指導に及ぶものあり

朝鮮人学校

該学校在